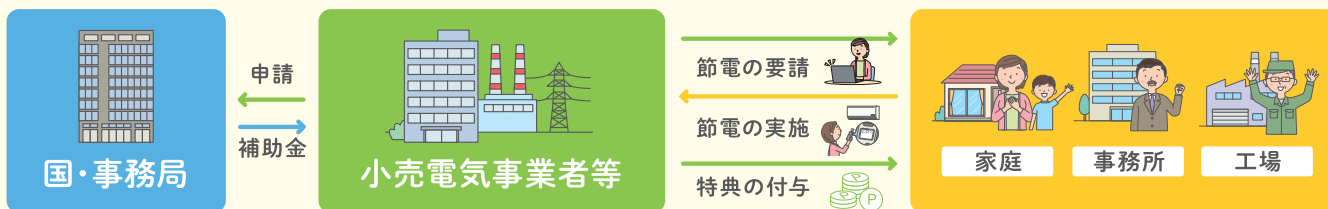


節電プログラム 促進事業のご案内

ディマンド・リスポンス

今冬の厳しい電力需給が見通される中、少しでも多くの国民や企業の皆様が、電気の効率的な利用に取り組んでいただけるよう、節電プログラムへの参加を後押ししています。

本事業に採択された小売電気事業者等が実施する、一定の節電行動を求める節電プログラムへ参加表明いただいた需要家の皆様に、節電への取り組みに対する、電力会社による特典等に上乘せし、国による「節電達成特典」の付与を行っています。



節電達成特典概要

参加期間 令和4年12月～
令和5年3月まで

- ①月間型(kWh)プログラム: 前年同月比で一定の電力使用量を削減した場合、達成として評価し、対価を支払う
 - ▶ 低圧 …………… 1000円/月の補助
 - ▶ 高圧/特別高圧 …… 2万円/月の補助
- ②指定時型(kW)プログラム: 電力会社が指定する日時に、一定の基準より電力使用量を削減した場合、削減量を評価し、対価を支払う
 - ▶ 注意報・警報時40円/kWh、その他20円/kWh上限での同額補助

※国による節電達成特典の対象は、対価支払い型の節電プログラムに限るため、小売電気事業者などが実施する節電プログラムの内容によっては、対象外の場合がございます。

利用者が自発的に参加しやすい、節電・電気の効率利用を促す取組が電力会社各社で始まっています。

例えば、デジタル技術を活用して電力利用者へ需給状況に応じたタイムリーな節電要請をおこない、電力利用者は、節電要請に応じた節電の達成度合いなど、節電に応じた特典やポイント等がもらえる取組です。

※ご自身が契約する小売電気事業者等による本事業の節電プログラムの実施有無、参加表明方法、特典の付与及び利活用の方法等については、各事業者のWEBサイト等でご確認ください(事務局のホームページにおいても、一定の情報提供を行う予定です)。

寒い冬は、エネルギーの使用が増える季節です。少しの工夫でできる省エネへの具体的な取り組みをご紹介します。

- 冷蔵庫**
 - 冷蔵庫の冷やしすぎを避け(強→中)、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう。
※食品の傷みにはご注意ください。節電効果 約1%
- 照明**
 - 不要な照明は消しましょう。節電効果 約4%
 - リビングや寝室の照明の明るさを下げましょう。節電効果 約1%
- エアコン**
 - 重ね着をするなどして、無理のない範囲で室内温度を下げましょう。節電効果 約2%
 - 窓には厚手のカーテンを掛けましょう。節電効果 0.7%
 - 目詰まりしたフィルターを清掃しましょう。節電効果 0.7%
- テレビ**
 - 省エネモードに設定し、画面の輝度を下げましょう。見ていないときは消しましょう。節電効果 約1%

※節電効果は1日間の家庭での電力使用量に対する節電効果の概算値で、地域・時間帯による違いを考慮に入れた全国平均の値です。地域・時間帯により節電効果は変動します。

